

社会・文化

経済

政治

WORLD

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 追想 バレレンの世紀―渡辺京二
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声



中国語を学んだ外交官が次々に左遷され、北京の大使はおろか課長にもなれない異常。政権の中国嫌いが原因だが、まるで戦中の「敵国語禁止」を彷彿とさせる。隣の大国と対峙する専門要員を細らせる亡国の極み。(110頁)

- 98 社会・文化 ● 情報カプセル
- 100 殺人見逃し 大国警察の怠慢
- 102 麻薬野放しのニッポン
- 106 三つ星シエフはなぜ「自殺」するのか―天才たちを蝕むミシランの魔性
- 108 女医たちの最近事情―最強キャリアウーマンの「光と影」
- 110 外務省「チャイナスクール」―対中外交の中核は「総崩れ状態」
- 88 皇室の風―岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 美の艶話―三浦篤
- 94 本に遇う―河谷史夫
- 96 誤審のスポーツ史―中村計
- 114 マスコミ業界ばなし

- 60 東京ガス「電力参入」で大誤算―東電・中部電の「挟撃」に苦悶
- 62 経営苦境「国際帝石」の正念場―石油再編「最終章」の選択肢
- 64 フジテレビ「底なし沼」の悲鳴
- 67 連載「クローズアップ」
- 68 連載「企業研究」新日鐵住金―市況崩落の荒海で傾き始めた「巨艦」
- 72 みずほ幹部「強盗事件」の深刻余波
- 74 経済 ● 情報カプセル
- 78 連載「経営者東京裁判」
- 80 トヨタで進む豊田家「経営私物化」
- 82 フォンテック「世界覇権争い」最前線―「革命前夜」の国際金融界
- 84 アジア主要国「総デフレ」の大難―中国発の「日本病」は蔓延の途

まさに内憂外患。損失止まらぬブラジル事業は破綻寸前の泥沼状態。日新製鋼も実質は救済合併で、お荷物がまた増える。鋼材市況の厳寒は続き、自らの収益好転も兆しがない中、無益な人助けで名前は傾いていく。(68頁)



新日鐵住金



政権与党の慢心と野党の再編機運。W選挙となれば「両方負けるリスクもある」と自民党幹事長は安倍に進言。だが見送れば、2年後まで次のチャンスはない。ただ長く総理を続けるための損得勘定で決断は下る。(48頁)

- 42 連載「土着権力の研究」
- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 安倍と高市「テレビ封殺」の深謀
- 48 安倍の大義なき「解散戦略」
- 52 連載「政界スキヤン」政権「高支持率」にご奉仕するメディア
- 54 伊勢志摩サミット「日本の泣き処」
- 56 安倍政権は「東京五輪」まで続くか―総裁任期「二年延長」への我欲
- 58 連載「罪深きはこの官僚」櫻庭英悦（農林水産省食料産業局長）―官房長官の威を借り「狼藉三昧」

四面楚歌の中国

- 6 「共闘」進む米国とアジア同盟国
- 12 米国「水道水汚染」の壮絶―深刻な鉛被害とシエール採掘問題
- 14 北欧で荒れ狂う「イスラム」―「福祉国家」を覆う暴力とテロ
- 16 フランス「原発立国」の斜陽―電力会社もアレバも「瀕死状態」に
- 18 WORLD ● 情報カプセル
- 22 怖くて行けない「エジプト」―テロと人権蹂躞の暗黒国家に
- 24 韓国製造業の「断末魔」
- 28 イラン「制裁解除ビジネス」の危うさ―悪党「革命防衛隊」を肥やす結果に
- 32 それでも金正恩は暗殺されない
- 34 米国が仕掛ける中国「政情混乱」
- 36 中国人民解放軍の「虚と実」

中国が南シナ海で露骨な軍事挑発に出る理由は北朝鮮と同じ。日米韓の連携が強化され、台湾やASEAN主要国も米国と手を握る事態に焦っているから。逆に米国は中国の暴挙を利用し、孤立させる戦略を進める。(6頁)

